

目標達成計画

作成日: 平成 27年 6月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	交流や会話から利用者の思いや意向は把握できているが口頭で伝え、記録に残すことが少ない。記録を増やし、情報の共有に努める。	ケアスタッフが個々に持っている利用者の情報を共有し、計画及び支援に繋げる。	・些細な情報でも記録習慣をつける。 ・気軽に記録できる記録方法や様式を検討する。	12ヶ月
2	26	介護計画に沿った支援記録が不十分である。	利用者に応じた介護計画を職員と共に作成し、介護計画への理解を深める。	・日々の支援内容を記録し、行えた支援、できなかった支援の確認を行う。十分な支援に繋がらない計画については、問題点を職員で話し合い改善に努める。	12ヶ月
3	35	災害に備えた早急の対応体制を整える必要がある。系列の施設と緊急時の受け入れについての検討が必要である。	地域住民・系列の施設の協力を得ながらの災害対策マニュアルを検討する。	・運営推進会議を通じて地域への協力の依頼を行う。 ・系列の施設へ緊急時の宿泊・食事の提供等支援について相談を行う。 ・訓練の総評を記録し、今後の取り組みに繋げる。	12ヶ月
4	54	月2回のシーツ交換を実施しているが利用者の状況で交換ができない場合がある。尿量測定の為ポータブルの洗浄回数が少ない。	快適な環境で過ごして頂ける支援に努める。	・週1回のシーツ交換を行う。 ・排泄毎の測定を行い、洗浄する。	1ヶ月
5					ヶ月